

## 新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口・受診方法について

### <相談・受診方法>

- 1.発熱などの症状が生じた場合は、まずは、**かかりつけ医**などの地域で身近な医療機関に電話でご相談ください。
- 2.かかりつけ医などを持たない場合や相談する医療機関に迷う場合は、「**受診・相談センター**」もしくは「**救急医療情報センター**」へ電話でご相談ください。

●受診・相談センター ..... ●救急医療情報センター(24時間)

愛知県 津島保健所	☎(24)6999	夜間・休日 相談窓口	☎052(526)5887	津島市	☎(26)1133
開設時間	平日:午前9時～ 午後5時30分	開設時間	平日夜間:午後5時30分～翌午前9時 土・日曜日、祝日:24時間体制	県	☎052(263)1133

3.1または2で案内された「診療・検査医療機関」に電話連絡し、医療機関の指示に従って受診してください。

※「感染しない、感染させない」ため、日頃から3つの密が発生する場所を徹底して避けるとともに、マスクの着用、手洗い、消毒など基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

## 新型コロナウイルスワクチン接種についてのご案内

ワクチンの供給量に応じて、接種のご案内を年齢区分ごとに発送しております。お手元に接種券(クーポン券)が届きましたら、同封のお知らせをご覧のうえ、ご予約ください。

ワクチン接種の安全性などに関するお問い合わせは、次の専用ダイヤルへお願いします。

### ●厚生労働省電話相談窓口(コールセンター)

☎0120(761)770(フリーダイヤル)

受付時間/午前9時～午後9時(土・日曜日、祝日も実施)

### ●愛知県電話相談窓口

昼間 ☎052(954)6272 受付時間/平日・土・日曜日、祝日 午前9時～午後5時30分

夜間 ☎052(526)5887 受付時間/平日 午後5時30分～午前9時

土・日曜日、祝日 24時間体制

☎ 健康推進課 ☎(28)5833



## 歯の健康講座

### 大人のむし歯予防

日本人のオーラルケアに対する意識の高まりにより、子供のむし歯は大きく減ってきています。一方で大人のむし歯は増加傾向にあり、30代以降から目立ち始め、50代以降は特に顕著です。

大人のむし歯予防では、歯の根の露出を防ぐことが重要です。歯周病や加齢、不適切なブラッシングなど様々な原因で歯ぐき下がると、歯の根元のセメント質や象牙質が露出します。それらは表面の凹凸が多く吸湿性も高いため、歯垢が付着しやすく落としにくい部分です。またエナメル質と比べて非常に脆く、酸に対する抵抗力が弱いため、むし歯、いわゆる「根面う蝕」になりやすいのです。

根面う蝕は、自分では気づきにくく露出した歯の根元は、歯冠部(歯の頭)とは異なる色味のため、むし歯になっているか視認しにくい部分です。また、歯の根元の露出は1か所だけでなく全体的に起こるのが通常です。そのため、複数の歯がむし歯になるケースも多く見られます。

進行しやすく、歯を失う原因にもなりかねない根面う蝕を予防するために、毎日のブラッシングにデンタルフロスや歯間ブラシを取り入れて、歯垢をしっかりと除去しましょう。また、露出した象牙質の保護には、フッ化物配合のハミガキ剤も有効です。

**歯や歯ぐきなどの口腔環境は一人ひとり異なります。年に2回以上は歯科医院でプロフェッショナルケアを受け、自分に合ったブラッシング指導に基づくセルフケアを毎日継続することにより、美しく健康な歯を維持しましょう。**

(海部歯科医師会)